

いるまの企業 プチ自慢

第35回 ㈱中村屋 武蔵工場

狭山台234

☎2935-1590

設立 平成30年7月

<https://www.nakamura.co.jp/>

㈱中村屋は明治34（1901）年、東京・本郷の東大正門前でパン屋として創業しました。その8年後には新宿に移転し、同時に和菓子の製造・販売を始めました。その後も洋菓子の製造・販売、レストランを開設するなど時代のニーズとともに業容を広げてまいりました。一方、明治37年にクリームパンを創案、昭和2（1927）年には中華まんじゅう、月餅げっぺい、純印度式カリ、日持ちがするタイプの水羊羹ようかんなど、独創的な商品を世に送り続けてきました。現在、中村屋には神奈川県、埼玉県（久喜市）、茨城県に菓子や中華まん、レトルト食品の製造工場があり、武蔵工場は当社5つ目の工場として平成30年7月に竣工しました。

武蔵工場は当社独自の生産技術を集結した中華まんの製造工場です。

新たな生産管理システムの導入により、トレーサビリティ（生産履歴の追跡）およびフードディフェンス（食品防衛）で品質保証体制を強化し、「食の安全・安心」をご提供します。また、徹底した自動化ラインを導入することで、省力化・省人化を図り、作業環境の向上に努めています。

本年1月には、同工場の生産ラインを見学し、中華まんのおいしさを家族と一緒に体験し、五感で楽しめる工場見学施設「中華まんミュージアム」を開設しました。入間市内の幼稚園や学校の社会科見学を優先して受け付けたり、本年8月には「彩の国オーブンファクトリーin入間」に参加するなど、地域の皆様との交流を大切にしていきます。

また、地域の皆様に親しまれた学び舎の跡地に立地する当工場敷地の一角には、その歴史を記した碑が建っています。

入間市の発展を願い、お役に立てる工場でありたいと考えております。

